

# 遊協 都理事

## 依存問題対策として200万円 防犯グッズを所轄警察署に贈呈

東京都遊協(阿部善久理事長)は7月29日午後2時から東京・新宿区市ヶ谷の「遊技会館」に理事69人中57人が出席し、定例理事会を開催。  
南栄治常任相談役のあいさつで開

会。  
阿部理事長は「沖繩の幼児死亡事故について警察庁から注意を促された」



理事会の全景

これはのめり込みの問題と併せて議論されやすいので、くれぐれも巡回等の実施をお願いする。今後、カジノ議論が進んでくると、業界として、のめり込みにどう対処するのかということを考えていかないといけない」とあいさつした。  
冒頭、各委員会総務、経営、事業、機械対策43名の委嘱状を代表に授与。

議長団に阿部理事長、山内伸副理事長、鈴木薫副理事長の3氏を選任して議事に入る。

①全日遊連の確認事項(6ページ参照)について、松田洋専務理事が説明し、承認・可決した。

さらに阿部理事長が「マスコミが報道している。報道は5団体のうち2団体が交換税等を求めているのではないかと、他の団体は主張していないと思われてはいけないので、全日遊連は決議を表明した。これに先立ち、



阿部理事長

日遊協も記者会見で同じような決議を発表していること補足説明した。

②中小企業団体中央会の会長表彰候補者について、6月19日の総務委員会で吉田正行・千住組会長、河尻三千男・本所組会長の2人に決定した。

③依存問題対策費について「認定NPO法人ワンダーポイント」に100万円、リカバリーサポート・ネットワーク賛助会費等に100万円の計200万円の支出を承認・可決。

④東京防犯協会連合会からの協力要請について「協力要請は2回目で防犯グッズ(携帯用LED電灯)50万円相当(1個50円)を承認・可決。配布先



開会挨拶の原田常任相談役

開会挨拶の南常任相談役

は、各警察署生活安全課。

⑤職員就業規則の一部改正「原案どおり承認・可決。

⑥全関連への加入について「全関連への加入を承認・可決。

⑦弁理士との税務顧問契約について「原案どおり承認・可決。

以上で全議事終了。原田常任相談役の健全営業に心を一つにしていたいただきたい」と挨拶で午後4時に終了した。

引き続き各委員会からの報告が行われた。

小島豊総務委員長の報告 ①子ども事故防止対策の徹底を。②リカバリーサポート・ネットワークへの支援について、ポケットティッシュの配布によつて問い合わせ件数が飛躍的に伸びた。本部は沖繩なのだが、板橋区赤塚に事務所を開設する話がある。のめり込みへの対策は、企業、組合単位での協力をお願いする。

なお、日遊協総会における警察庁の楠芳伸保安課長の講話については松田専務が各要項について説明した。

小田精一経営委員長の報告 ①障害者雇用等に関する法律について、昭和27年4月からは常用雇用労働者数が100人を超える事業主が対象となる。

さらに阿部理事長が「障害者雇用については、当業界は前向きである。100人という中にはパートの方も入るので、数店舗ある方はこれに抵触するので何らかの形で雇用を考えるべきだ

と思う。当社では特例子会社を作つて障害者の雇用を進めている」と報告。宮本勲事業委員長は報告。ロッテ、ヤクルト等の事業が減少しているので、ぜひとも協力を。

近におけるゴトおよび不具合のメーカー対応状況について、過去の経過を報告。メーカーに対する遊技機の販売方法に関する事前要請および不公平な販売方法の報告のお願いについては、4団体合意に則り、要望していると報

告。  
平成26年度「東京パチンコボランティア基金」の助成団体は「品OKの会、Shine、R1R、花咲き村、日本ソーシャルセービス協会、文化学習協同ネットワーク」の5団体への助成を決

定。  
石巻「川開き祭り」への協賛およびボランティア参加を7月31日、8月1日、2日の3日間おこなう。  
青年部会活動報告書を作成した。原田常任相談役の言葉で終了。